

マスカレード・ライフ

著者名： 東野 圭吾
出版社： 集英社

ホテル・コルテシア東京で開催されることになった、『日本推理小説新人賞』の選考会。当日、文学賞受賞の候補者として、ある死体遺棄事件の重要参考人が会場に現れる!?警視庁を辞め、コルテシア東京の保安課長となった新田浩介が、お客様の安全確保を第一に新たな活躍をみせる!

白魔の檻

著者名： 山口未桜
出版社： 東京創元社

研修医の春田は実習のため北海道へ行くことになり、過疎地医療協力で派遣される城崎と、温泉湖の近くにある山奥の病院へと向かう。ところが二人が辿り着いた直後、病院一帯は濃霧に覆われて誰も出入りができない状況になってしまう。そんな中、院内で病院スタッフが変死体となって発見される。さらに翌朝に発生した大地震の影響で、病院の周囲には硫化水素ガスが流れ込んでしまう。そして、霧とガスにより孤立した病院で不可能犯罪が発生して――。過疎地医療の現実と、災害下で患者を守り共に生き抜こうとする医療従事者たちの極限を描いた本格ミステリ。2025年本屋大賞ノミネートの『禁忌の子』に連なる、シリーズ第2弾。

まる丸伊勢参り

著者名： 畠中 恵
出版社： KADOKAWA

六十年に一度、皆が伊勢神宮へ向かう、おかげ参りの年。六つになる姪の結に、大坂の大店の跡取りになる養子話が舞い込んだ。しかし、本家からの迎えは来ず、なぜか伊勢まで結を連れて来て欲しいと文が届く。うまい話に乗っているのか見極めるため、両替商の三男坊・九郎は、姉夫婦から頼まれて結を送ることに。拾ったばかりの仔犬のまる丸をお供に旅に出たものの、行く先々で困った事に遭遇し、九郎はそのたびに良い考えを求められ……。己の居場所が見つからない九郎と、大店の財を継ごうとしている結が、明日を懸けて東海道を西へ行く!

ずっとなりたかった自分に、なりなさい

著者名： ジュリア・キャメロン
出版社： サンマーク出版

いつの間にか見失った自分を取り戻す。書くこと。歩くこと。そして、自分の心の声に耳を澄ますこと。それは、ほんとうの自分に出会い直すための、小さな冒険です。世界的ベストセラー『ずっとやりたかったことを、やりなさい。』の著者が贈る、自分の人生にもう一度チャンスを与えるための、12週間のプログラム。大人になるにつれ、「無理だ」と諦めてしまった夢や目標を、再び手に入れるためのヒントがここにあります。

激しく煌めく短い命

著者名： 綿矢 りさ
出版社： 文藝春秋

京都に暮らす久乃（ひさの）は、中学校の入学式で出会った同級生の綸（りん）にひと目で惹かれ、二人は周囲の偏見にも負けず、手さぐりで愛をはぐくんでいく。「名前なんか、どうでもいいーやん。私は久乃が好き。久乃は私が好き。それで十分やろ」しかしあることがきっかけで二人は決定的に引き裂かれる。そして十数年後、東京の会社に勤める久乃は思いがけない形で綸に再会するのだった――。綿矢りさ史上最長、圧巻の1300枚!

マリコにもほどがある！

著者名： 林 真理子
出版社： 文藝春秋

勤め人となり2年半。やっぱりマリコは忙しい。三が日は大手町へゆき、沿道から駅伝の応援だ。4年ぶりの出場となった日大へ向け学生たちと校歌を歌ううち、アンカーが目の前に。声を揃えてその名を叫べば、思わず目頭が熱くなる。ああ、若いというのはこういうことなんだ。かくいうマリコ、今年古希を迎えるのである。還暦の時はよかった。まだイケるじゃん、内心そう思っていた。だが、70なのである。あくせく働くのはやめようか、年金をもらってなんとか暮らしていくか。誕生日を前に、マリコの心は千々に乱れる。「週刊文春」の人気ご長寿連載エッセイ、堂々の36巻!

十字屋敷のピエロ 新装版

著者名： 東野 圭吾
出版社： 講談社

「普通じゃないのよ、この家は」十字屋敷の主人・頼子がバルコニーから転落死して四十九日。一族が法要に集った夜、次の主と秘書が刺殺された。外部犯か、あるいは一族の犯行か。すべてを見ていた一体のピエロ人形は、あなたに語りかけてくる――。東野圭吾が仕掛ける精緻にしてフェアな謎解きミステリー。

10代から知っておきたいメンタルケア しんどい時の自分の守り方

著者名： 増田 史
出版社： ナツメ社

中学生から高校生にかけての思春期といわれる時期は心と体が大きく変化し、アンバランスな状態になります。だからこそ、正しい知識を身につけ、イライラや衝動への対処法を知っておくことは大切です。本書では自分自身で「しんどさ」をやわらげ心を守るためのセルフケア法をわかりやすく解説します。

さらば！ 店長がバカすぎて

著者名： 早見 和真
出版社： 角川春樹事務所

カリスマ書店員・谷原京子は、長いスランプが続いていた。そんな中、「おもしろい本の話と店長のグチを言い合える」唯一無二の元同僚・磯田さんの結婚式が行われた。京子の心配をよそに、マイクを握りしめ、颯爽と燕尾服を脱ぎ捨てた山本店長が高らかに歌う——その一週間後、磯田さんが京子を訪ねてきた。「谷原さんにはこれからちゃんと戦い続けてもらわないと困るんです、書店を守ってもらわなきゃ」という彼女の言葉に、京子は複雑な気持ちに駆られる。ぶっ飛んだ店長や書店を取り巻く厳しい状況と日々闘いながらも、自らの人生と書店の未来を切り開いていこうとする京子だが……

おれの足音〈決定版〉 上 大石内蔵助

著者名： 池波 正太郎
出版社： 文藝春秋

池波正太郎が心底ほれた男——大石内蔵助
播州赤穂、大石家の長男・竹太郎は色白で可愛げのある顔立ちだが、評判は芳しくない。子供の頃から居眠りばかり。剣術修行は進歩ナシ。19歳で大石内蔵助として国家者になってからも、ついたあだ名は「昼行燈」。妻子と仲良く暮らし、晩酌を愛し、時には遊女とたわむれ、弱い者にも優しい——。著者が愛してやまなかった男の生涯。
装いを新たにした決定版！

薬屋のひとりごと 5

著者名： 日向夏
出版社： 主婦の友社

子の一族の反乱がおさまり、宮廷では皇子が生まれたことで玉葉妃が正室になった。王氏もまた、宦官ではなく皇弟として政を行うこととなる。一見、何事もなく平和におさまったかに見えたが、都にはすでに不穏な空気が漂っていた。猫猫はといえば、謎の毒菓子事件、蝗害への不安、紙の村の所有権問題……いつものごとく巻き込まれ、首を突っ込むことになる。また、王氏からの命令で、玉葉後の故郷、西都へと向かうことになった。色とりどりの花たちが咲く舞踏会で何者かの陰謀が渦巻いていく。猫猫はその思惑を暴くことができるだろうか！？

パンどろぼうとスイーツおうじ

著者名： 柴田 ケイコ
出版社： KADOKAWA

スイーツおうこくのスイーツおうじは、スイーツばかり食べてほかのものを食べません。心配したおうひさまは、パンどろぼうに解決してほしいと、お城へまねきます。それが気に入らないおうじは、あの手この手でパンどろぼうの行く手をはばみますが——。
迷路あり！？ 絵探しあり！？ こんなパンどろぼう見たことない！過去最大密度でおとどける、待望の最新作！

マンガでわかる！ 認知症の人が見ている世界2

著者名： 川畑智
出版社： 文響社

超高齢社会に突入した日本では、認知症患者が増えつづけており、認知症の人とどう接するかは、多くの人にとって重大な関心事といえるでしょう。本書は、認知症の人が見ている世界と、周囲の家族や介護者が見ている世界との違いをマンガで克明に描き、困った言動への具体的な対応策を紹介していきます。本書を読んで認知症の人が見ている世界を理解することにより、認知症の人への適切な寄り添い方を知り、毎日の介護の負担を軽減する一助としてください。

本好きの下剋上 ハンネローレの貴族院五年生2

著者名： 香月美夜
出版社： TOブックス

嫁盗りディッター、申し込み殺到！
『女神の化身』の親友が婚約者を決めるために奔走する、恋愛バトルファンタジー第2幕！

動物と話せる少女リリアーネ 2
トラはライオンに恋してる！

著者名： タニヤ・シュテープナー
出版社： 学研

動物園で通訳として働きはじめたリリアーネ。いろいろな動物たちの悩みや希望を聞いて、充実の日々だったが、ある日、1匹のメスのトラ、サミラの様子がおかしいことに気がついた。さっそく聞いてみると……。動物好きだったら、必ず夢中になる楽しい物語。

はたらく細胞（2）

著者名： 清水 茜
出版社： 講談社

人間1人あたりの細胞の数、およそ60兆個！そこには細胞の数だけ仕事（ドラマ）がある！白血球と赤血球を中心とした体内細胞の人知れぬ活躍を描いた話題の「細胞擬人化漫画」！！待望の第2巻は、この世界（体）を脅かす脅威の細菌&ウイルス、そして驚異の新キャラ（細胞）も続々登場！